



せき 清貴 議員
(政和会)

問 通学路の安全点検は

答 夏休みに現地調査を実施



信号機を設置し安全・安心な町づくりを

問 他県で下校中の児童の列にトラックが突っ込むという痛ましい事故があった。これを受けて、本町では小中学校の通学路の安全点検と児童生徒のバス乗降場所について安全確認を実施したか。

佐々木教育長 通学路は、事故の報道を受け夏休み期間中に通学路の現地調査を実施した。毎年実施している関係機関との合同安全点検については、11月に実施を予定している。スクールバスの乗降場所については、日頃より学校やバス運行业者と連携しながら危険箇所との把握に努め、必要に応じて乗降場所を変更する措置を実施している。

その他の質問

- ◆人口減少対策は
- ◆コミュニティバス運行の課題は
- ◆コロナ陽性者発生時の予防啓発情報は

問 長林大浦線の整備予定は

答 4年度実施予定で財源の確保に努める

問 町道長林・大浦線は、降雨の際に路面排水で舗装が崩れそうな箇所が見受けられるが今後整備する予定はあるか。

佐藤町長 舗装改修は4年度の実施を目指し、国

交付金の要望を行っており財源の確保に努めている。

問 大浦地区の防潮堤整備による町道整備はいつごろをめどに進められるか。

町長 水路の放流箇所周辺の町道および半崎方面への臨港道路の整備時期は、県を確認したところ3年10月頃着手、今年度内の完成を目指すのと。

問 コロナ収束後の経済対策は

答 回復を後押しする施策が重要

問 コロナ収束後の経済対策をどのように展開する考えか。

援を要望し、必要に応じて事業の実施を検討する。

者は売り上げが伸び悩んでおり、影響を受けていると推察される。野菜の飲食店向け売り上げは低調であり、シイタケは道の駅などでの売り上げが伸び悩んでいる。米については民間在庫量が適正水準を上回っており、新米価格への影響が懸念される。

町長 現在、「事業者感染症対策・業態転換等支援事業」、「ECサイト開設支援事業」を行っている。

問 都市部の居酒屋等の営業自粛による農林水産業への影響は。

町長 本町の主要養殖物の本年度の水揚げ状況は8月末現在、カキはコロナ禍前の元年度を上回り、ホタテは6割まで回復している。水産加工業

に加えて地域経済の回復を効果的に後押しする施策の展開が重要であると考えている。引き続き、国、県に対し、財政的支

援を要望し、必要に応じて事業の実施を検討する。

者は売り上げが伸び悩んでおり、影響を受けていると推察される。野菜の飲食店向け売り上げは低調であり、シイタケは道の駅などでの売り上げが伸び悩んでいる。米については民間在庫量が適正水準を上回っており、新米価格への影響が懸念される。